

浪江中だより

平成30年度 第32号
2018. 1. 18
文責 校長 鳴原 俊洋



教育目標

- 自ら探求的に学ぶ生徒
- 礼儀正しく、節度ある生活をする生徒
- 健康で、安全な生活をする生徒
- ◇ 自分に自信を持ち、行動できる生徒（今年度重点目標）



受験の経験が将来に生きる ～面接の練習を通して～

3学期がスタートして2週間が過ぎましたが、生徒たちは誰一人休むことなく元気に登校しています。保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

さて、3年生は私立の入試も終わり、県立高校のI期選抜試験が近づいてきました。出願も無事終了し、あとは本番を迎えるばかりです。先日、津島小・中学校の藤巻校長先生にお越しいただき、面接の練習をしました。真剣な表情で堂々と答える姿に、成長と努力の跡を感じました。緊張があったせいか、若干口ごもってしまう場面もありましたが、本番まで十分に修正は可能ですので、自信をもって練習を続けてほしいと思います。



面接練習後にアドバイスをいただきました

そこで、私も過去の職場で中学生の面接を行ったことがありますので、アドバイスを一つ送ります。それは、「**第一印象がとても大事だ**」ということです。10分～15分という短い時間で面接官は受験生を見極めようとします。服装・髪型や表情、言葉遣いや話し方、立ち居振る舞いなど、ほんのわずかなことで面接官がもつ印象は大きく変わります。これからの練習の中で先生方や周りの方々の話を聞き、「自分はどのような印象を与えているのだろうか」ということについて見直し、初めて会う面接官の方に良い印象が与えられるようにしましょう。

ただここで考えてほしいのは、高校に合格するためだけにこのような練習をするのではないということです。この時期に身につけたことが、将来様々な場面で生かせるように練習をしているのだということを理解してほしいと思っています。人生の中で人との出会いは何度あるでしょう。その先その人と良い人間関係を築いていけるかどうかは、もしかすると最初の印象が握っているのかもしれない。だとするならば、今の面接練習はまぎれもなく将来につながっているのです。生徒の皆さんが今目標としている「**高校合格**」は**ゴールではなく、スタート**なのでありますから。

<2年生も様々な経験を通して成長しています>

明後日20日に相双中学生親善大会が南相馬市スポーツセンターで行われ、2年生1名が参加します。浪江中として大会に参加するのは最後なので、全力で戦ってきてほしいと思います。

また、翌21日～22日には異文化体験交流活動で、天栄村にあるプリティッシュヒルズに出かけます。他校生との交流を通してすばらしい体験となることを期待しています。